



# 御殿山 あゆみだより

URL : <http://www.seirei.or.jp/nurseryschool/gotenyama>

No.313

2022年11月号

聖隷福祉事業団  
御殿山あゆみ保育園  
宝塚市御殿山 2-1-70  
TEL 0797-85-4854  
FAX 0797-85-1400

「あおぞらひろばを終えて」

園庭の木々の葉が色を変え、秋の深まりを感じるようになりました。体を動かすことが気持ちの良い季節です。

先日、天気にも恵まれ、3,4,5歳児クラスによる「あおぞらひろば」が行われました。今考えられる、子どもにとって最善の形として、こどもひろばでの開催が定着しつつあります。当日を迎えるまで、子どもたちだけでもあおぞらひろばごっこを充分楽しんでいましたが、やはりお家の方が来られると瞳の輝きが違って見えました。

保育園では、まず日々の保育が守られ、その生活の延長線上のひとつの点として置かれているのが行事であり、そこからまた生活につながっていくことを大切にしています。子どもの活動を豊かにし、子どもが積極的に参加でき、子どもの負担にならないこと、行事のために日々の保育を組み立てるのではなく、日々の保育で繰り広げられている子どもの姿を踏まえて、より生活が豊かになるように行事を考えています。

プログラムの一つひとつを毎日遊びとしてたっぷりと楽しむ中で、「おうちの人も一緒にやってみよう！」「もう一回やりたい」「楽しかったなあ」という声がどのクラスからも聞かれていました。

一方で、人はそれぞれ興味関心の対象が違います。中には人前で自己発揮をすることが苦手な人もいます。様々な経験が少ない子どもは尚更です。当日は、大人がイメージしているような「あおぞらひろばに参加する」という形ではなかったお友だちがいたとしても、一人ひとりの想いがあって参加していることを認め合いたいと思います。

また、負けて泣いてしまったひばりさんもいましたが、それだけ頑張った、悔しいという感情が育った、という事だと思います。友だちを一生懸命応援する姿や自分の順番が回ってくると必死な表情で走る姿は、今を懸命に生きている力強さを感じさせてくれました。

行事は日常の保育に彩りを与えてくれます。また、日々の生活の節目にもなります。「あおぞらひろば」に向けて、という目標が出来、子どもは無意識ですが頑張れた事が自信となり成長へとつながっています。「あおぞらひろば」という節目がひとつ終わり、次にまた新たな気持ちで進んでいってくれることでしょう。

最後になりましたが、宝塚市の許可をいただき、初めてこどもひろばに鉄棒や平均台、跳び箱を持ち込みました。ひばりぐみのお父さん方には大きくて重い道具を運ぶお手伝いをしていただき、本当にありがとうございました。

岸本 正子



どんなことにも感謝しなさい

「いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。どんなことにも感謝しなさい。」(Iテサロニケ5:16, 17, 18)

宝塚栄光教会牧師 岩間 洋

11月は収穫感謝の日を迎える月です。1620年11月にイギリスから「メイフラワー号」に乗船して大西洋を渡ってきた、ピルグリム・ファーザーズと呼ばれるクリスチャンたちは、北アメリカのプリマスに上陸しましたが、わずかの食料のために病死する人が続出しました。その時、先住民族のインディアンたちが彼らに食料を差し出して助けたことにより、彼らは危機を乗り越えることができました。彼らは心からの感謝を、神様とインディアンたちにささげました。これが収穫感謝祭の起こりです。私たちも、すべての必要を満たしてくださる神様に感謝し、また互いに感謝の気持ちを表していきましょう。感謝の心が失われると、人の心はぎすぎすし、荒れていきます。神様に対する、また人に対する感謝の思いを大切にしましょう。

## 11月 行事予定



### ★7日(月) 収穫感謝祭

幼児クラスも乳児クラスも各クラスで、感謝の礼拝を守ります。

礼拝後は日頃お世話になっている施設をクラスごとに訪問し、神様の恵みの喜びを分かちあいます。幼児クラスのみ、保護者の方に野菜の持ち寄りをお願いします。芋煮会は今年もコロナ感染防止の為、中止にいたします。ご了承ください。

### ★26日(土) たのしいつどい(ひまわりぐみ、すみれぐみ) 保護者参加行事です

保育室、園庭、吹き抜けなど、普段子どもたちが過ごしているスペースを開放します。どんなおもちゃが好きなのかな？どんなことして遊んでいるのかな？日頃、なかなか見ていただくことが難しいので、この日は、親子でたっぷり楽しんでいただけたらと思います。詳細は、後日クラスからの配信や貼り出しで、お知らせいたします。(写真・ビデオ撮影は、ご遠慮下さい)

### ★28日(月) アドベント礼拝①

12月17日クリスマス祝会までの1ヶ月、子どもたちと一緒に「当日までを楽しみに待つ」日々を過ごします。礼拝の中で、イエス様が生まれるまでの話を聞き、祝会のページェントに繋がっていきます。幼児クラスはホールで、すみれぐみはふきのとうで、0.1歳児は各クラスで礼拝を守ります。

### \*あおぞらひろばを10月22日、園のホールとこどもひろばにて行いました。(つくし・めだか・ひばりぐみ)

子ども達にとっては普段の生活の中でしているホールやこどもひろばでのパラバルーンやサーキットだったので、いつも通り楽しくすることができました。子ども達は少し緊張しながらも楽しく笑顔で演技をすることができました。コロナの影響で、したいことができない状況ではありましたが、すこしずつ以前の形に戻りつつあります。保護者の皆様にも2名ずつで参加していただくことができたことも、今後につながると感じています。今後も子ども達のためにできることを考えていきたいと思います。いろいろとご協力いただきありがとうございました。(ひばりぐみのお父さんたちもお手伝いいただき、ありがとうございました。)

アンケートへの回答もありがとうございました。アンケート結果は、後日配信いたします。

### \*10月25日(火) めだかぐみ・ひばりぐみの遠足をしました。

バス2台に乗って、神戸どうぶつ王国へ遠足に行きました。3グループに分かれて園内を回りました。ハシビロコウが子ども達を待っていたかのように、目の前で羽ばたいてくれたり、ペリカンが勢いよく飛んできたり、カピバラに餌をあげたり・・・色々な経験をして「たのしかった～」と子ども達は大喜びでした。(きっとお家でも報告はあったと思います)そして、待ちに待ったお弁当の時間！テーブルにお弁当を出して・・・「みてみて～」の大合唱(笑)お母さんの手作り弁当が本当に嬉しくてたまらない子ども達でした。お忙しい中、お弁当のご準備ありがとうございました。

お母さんの愛情をおなかいっぱい食べた子ども達でした。

## お願い

### \*体調管理について

保育園は、健康な子どもさんをお預かりする施設です。(体調がすぐれない場合は、病児保育、病後児保育があります。)そのため、各ご家庭からの「外遊びをやめてほしい」「牛乳を飲ませないでほしい」などには対応しかねます。しっかりと体調を整えて、登園して頂きますよう、よろしく申し上げます。(医師の指示があった時には、ご相談ください。)

今後も、お預かりしている間の体調の変化には気をつけていきますので、急に体調が悪くなった場合は、園の判断で外遊びをやめたり、牛乳を飲ませなかったりすることもあります。その旨は、体調の様子と共にお知らせしますので、降園後の様子の変化に気を付けていただけたらと思います。